お荷物を預ける前の注意点

段ボールなど中身の見えない箱に入れて預ける時は、外側に内容を明記しましょう。

■衣類

シミ、カビ、虫食いの原因になりますので、必ずクリーニングをしてから保管しましょう。クリーニングを終えたらビニールを外し、完全に乾いた状態であるかチェックしてから箱に詰めます。段ボールに入れて保管する場合は、虫食い防止のため新しい段ボールを使用してください。

ワイヤーハンガーに掛けたまま、ハンガーボックスに収納すると型崩れの原因となるので注意しましょう。

■布団類

天日干しした後、たたんだ布団の間に乾燥材を挟んでから布団袋に収納します。

■書籍類

書物や書類は重いので、小さい段ボールを使用し、目いっぱい詰め込まないようにご注意ください。

■食器類（割れ物）

割れやすい食器類は1枚ずつクッションペーパーで包み、できるだけ種類と大きさを揃えて梱包します。周りにエアークャップであて物をし、大きいものの上に小さなものを重ねるようにして、横にして詰め込みます。

上部には木製、プラスチックなどの割れにくい物を置き、エアークャップやクレープ紙であて物をし、固定してから保管します。

■エアコン・洗濯機・冷蔵庫

作業前日にはスイッチを切って完全に水を切ります。ドアを開放して中を乾かしてから預けましょう。

■電化製品

長期間使用しない場合、機能低下が起こるケースがありますので預けた後は定期的に取り出して使用するよう心がけましょう。

■石油ストーブ

灯油を完全に抜き取り、空焚きをします。着火用乾池のあるタイプは乾電池をはずしてから預けましょう。